

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 8年 2月12日 8時30分 受付
	質問 順位 第 9 番

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿
 武豊町議会議員 石川 喜次
一般質問の通告について
 令和8年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 保育園の適正な民営化について	<p>【趣旨説明】</p> <p>保育園は、児童福祉法の規定に基づく児童福祉施設として、保育を必要とする子どもの保育を行い、健全な心身の発達を図るとともに、家庭との緊密な連携のもと、子どもの最善の利益を考慮し、養護及び教育を一体的に行うことを主な役割としております。</p> <p>近年、子育て家庭を取り巻く環境には、核家族化の進展やコミュニティ意識の希薄化によって子育てに不安や孤立を感じる保護者の増加、児童虐待件数の増加、子どもの貧困問題、障がいへの配慮を必要とする子どもの増加など様々な課題があり、地域社会全体で解決に取り組んでいく必要があります。</p> <p>本町では、子どもの保育の質を維持しながら多様なニーズに応えるとともに、効果的・効率的な保育園等の運営・整備を図り、「子どもが健やかに育つまち」を計画の目標として、「武豊町保育園等基本方針・整備計画」が策定され、その後、国の法制度や保育園等の運営・整備をとりまく状況の変化に対応するため、令和2年3月に、この基本方針等を改定しております。</p> <p>この基本方針等では、4つの推進する方策が示されており、1つ目は、「多様化する保育ニーズへの対応と子育て支援」、2つ目は、「教育・保育の質の向上」、3つ前は「効果的・効率的な保育園運営」、4つ目は、「施設の長寿命化と計画的な建替」に取り組むとしており、この中で現行の保育園の定員数や統廃合を含む施設配置を見直す場合には、保育園の認定こども園化や民営化を検討することとしております。</p> <p>これまで本町では、平成28年4月に民設民営のこのみ保育園の開園、平成31年4月には公立保育園からの民設民営の北中根こども園への移行がありました。</p> <p>今後は、公立保育園8園のうち南保育園を始めとする3園が築30年以上を経過し、建物の老朽化が進行していく中でも着実な保育環境の再整備を進めていく必要があるため、「武豊町公共施設等総合管理計画」の方向性を踏まえ、計画的に改築・改修を進めていくとともに、保育環境の再整備における民間活力の活用として、公立保育園の民営化を検討していく上で、「子どもにとって最も良いことは何か」を最優先に考え進める必要があります。</p> <p>そこで以下質問を致します。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 民営化の基本的な考え方をご説明ください。 ② 多様な保育ニーズと課題をどのように捉えているのか。 ③ 民営化により期待できる効果をどのように考えているのか。 ④ 南保育園が民営化されるまでのプロセスはどのようになるのか。 ⑤ 計画的に民営化をするにあたり、総体的な課題はどのようなことが考えられるのか。 ⑥ 民営化後の武豊町の役割はどのようになるのか。 ⑦ 南保育園以外の民営化についてスケジュールをご説明ください。